

令和6年度 Practical English Teaching Seminar A 実施要項

1 目的 「話すこと（やり取り・発表）」、「書くこと」の3つの領域について、生徒の資質・能力を育成するための言語活動に関する指導と評価の方法について学ぶことで、授業力の向上を図る。

2 対象 高等学校及び支援学校（高等部）の英語担当教員

募集人数 30名

3 日時等 4月1日以降の変更部分に網掛けをしています。

回	日時	主題等	講師等
1	5月24日（金） 14:00～17:00	科目「論理・表現Ⅰ」における指導と評価 〔協議・講義・演習〕	群馬大学 講師 津久井 貴之 大阪府教育庁 指導主事等 大阪府教育センター 指導主事等

4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
(4) 事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること。

6 担当室 高等学校教育推進室、高等学校課

個別募集

1 目的

「話すこと（やり取り・発表）」、「書くこと」の3つの領域について、生徒の資質・能力を育成するための言語活動に関する指導と評価の方法について学ぶことで、授業力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期										○	○	○			
第1期										○	○	○			
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	科目「論理・表現 I」における指導と評価	「論理・表現 I」において、英語の到達段階に応じた生徒の資質・能力を育む指導と評価について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・講義を通して、「話す力・書く力」を育成する言語活動について学ぶ。 ・協議・演習を通して、パフォーマンステストの作成等について学ぶ。 	準備物 学校で使用している教科書または副読本